



菊池市立菊池北中学校 学校だより 号外
2025.6.27 文責 岩谷 寛

教室ってなんだ

百草

教室ってなんだ

教室つて まちがうといひだ
クラスのみんなが 真剣に考えて
生き生きと まちがうといひだ
だから みんなが どしどし手をあげて
まちがった意見を 言おうじゃないか
まちがった答えを 言おうじゃないか
まちがったことを
おそれちゃいけない
まちがつたことを
わらつちゃいけない
まちがつた意見も
まちがつた答えも
ああじゃないか こうじゃないかと
みんなで 考えみんなで 出し合い
みんなで がちゃがちゃ
言い合つ中で
ほんとのものに 近づいていくんだ
ほんとのものを見つけていくんだ
Aという考え方が出る
Bという考え方が出る
Cという考え方が出る
三つの考え方が衝突し合ひ
格闘しあつて
はじめて Bなら Bといつ
本当の考え方方が見えてくる
そしたらみんなで
Bの世界に移つていく
みんなが Bの世界に移つたとき
Bとはまた違う Bという世界が
Bよりもっと深くて 確かな世界が
見えてくるはつきりと見えてくる
それは Aといつ Cといつ
まちがつた考え方が出されたから
Bの世界に
みんなが 移つていけたんだ
そしてみんなで
Bの世界に 移つていったから
"Bの世界が
みんなの前に開けてきたんだ



この人は好きだ あの人には嫌いだ
外見だけで 人を見るのはよそう
みんな誰でも
精一杯生きているんだ
好きな人だけでグループをつくり
虫の好かない人は 距離外する
そんなケチで みみつけじことは
もうよそう
嫌いだと思っている人のなかにも
素晴らしい友がいる
その人たちからも さうとなにかが
つかみとれるはずだ
いつも せまいなかまだで
せせつゝましく つきあつていてる人は
未知の世界に入る勇気のない人だ
自分を本当に ふくらませる」との
できない人だ
自分の可能性を 追求できない人だ
たくさんの人間に接し
たくさんの人間から影響を受ける
それが学校というのだ
人格は集団のなかで育つ
集団のなかでこそ磨かれていく
はじめから勉強ができる
はじめから身体が丈夫なのが
えらいんじゃない
みんなで手をつなぎ
みんなで助け合って
苦しみながら 悲しみながら
身体を丈夫にし
新しい知識を得る
新しい考え方をつくり出していく人間
本当に立派なのだ
自分をあたらしく作り替え
高めしていく人こそ
本当に立派だといえるのだ
眞の力とはそういうものだ
学校とは 教室とは
そういう力を
みんなで作りあげていくところなんだ
ひとりよりもみんなで――
そういう 大きな 広やかな
ぐんぐん追求していく

本年度最初の人権学習はどうでしたか？本日は学習のまとめとして校内人権集会が開かれます。自分たちの学びを再確認するとともに、他学年の成長を聞くことで、さらに自分自身の人権感覚に対する視野を広げていってください。私たちは、このまとめのウエーブで、みんなに出会わせながら作文を紹介します。今日成長したクラスの人権スローガンや個人の目標を達成させるために生徒全員が元気で元気にくことが大切です。

北中の生徒全員が手とりあって毎日を笑顔で生きて、くれたら… ハリハリが真剣にクラスや学校のことを考えて、くれたら… みんなが嬉しいことはありますよ。